

様式第4号(第6条関係)

除害施設新設等計画確認申請書

年 月 日

彦根市長 様

申請者 氏名
住所
(電話 ー)

除害施設の新設(増設・改築・撤去)をしたいので、計画の確認を願いたく申請します。

工 事 区 分	<input type="checkbox"/> 新 設 <input type="checkbox"/> 増 設 <input type="checkbox"/> 改 築 <input type="checkbox"/> 撤 去		
設 置 場 所	彦根市		
事 業 所 名		代表者氏名	
業 種		製 造 品 目	
操 業 時 間	時 分～ 時 分	休 業 日	
施設および排水 の 内 容	(別紙のとおり)		
施 工 業 者	住 所 (名称および代表者氏名) 氏 名		(電話 ー)
設 計 者	氏 名		
着 手 予 定 日	年 月 日	完了予定日	年 月 日
資 金 計 画	<input type="checkbox"/> 自己資金 <input type="checkbox"/> 借入資金(借入先)		
添 付 書 類	1 付近の見取図 2 配置図 3 生産工程図および排水系統図 4 除害施設設計書 5 構造詳細図		

注 □は、該当する所に✓をつけること。

備考

1 添付書類について

- (1) 付近見取図には、方位、道路および目標となる地物を明示すること。
- (2) 配置図には縮尺、敷地の境界、敷地内の建築物の位置、排水設備等の位置および除害施設の位置を明示すること。
- (3) 生産工程図および排水系統図には、生産工程および排水系統のフローシートを明示すること。
- (4) 除害施設設計書には、次の事項を明示すること。

ア 原材料および薬品の種類ならびにその使用量

イ 用水源の種類および使用水量

ウ 排水の時間的変動と水質の変化

エ 処理方法および処理目標の計算根拠

オ 発生汚泥等の処理および処分の方法

カ 土木および機械工事の設計図

キ 処理工程図

ク 工事費概算額

ケ 自己または借入資金の別および借入先を明記した資金計画書

2 別紙「施設および排水の内容」について

分析項目のうち絶対分析必要項目は項目名に※印を付したものとし、その他については、事業ごとに原料等の内容を勘案し、当該事業場から排出されるおそれのある項目とすること。

施設および排水の内容

施設の内容	処理方法				
	施設の内容				
排水の内容	排水の種類	1 酸系排水 4 有機排水	2 アルカリ系排水 5 その他	3 含油排水	
	排水量	日平均 m ³ /日	日最大m ³ /日	時間最大	m ³ /時
	水 質 の 状 況				
	項 目	単 位	計 画		※
			原 水	処理水	完了後
	※外 観				
	※水 温	℃			
	※水素イオン濃度	PH			
	※生物化学的酸素要求量	mg/l			
	※化学的酸素要求量(酸性法)	〃			
	※浮遊物質	〃			
	※全 り ん	〃			
	りん酸性りん	〃			
	※全 窒 素	〃			
	アンモニア性窒素	〃			
	亜硝酸性窒素	〃			
	硝酸性窒素	〃			
	有機性窒素	〃			
	ノルマルヘキサン抽出物質含有量 鉍油類含有量 動植物油脂類含有量	〃			
〃					
〃					
〃					
よう素消費量	〃				

カドミウムおよびその化合物	〃			
有機りん化合物(パラチオン、メチルパラチオン、メチルジメトン、E PNに限る)	〃			
鉛およびその化合物	〃			
六価クロム化合物	〃			
砒素およびその化合物	〃			
水銀およびアルキル水銀・その他の水銀化合物	〃			
アルキル水銀化合物	〃			
PCB	〃			
トリクロロエチレン	〃			
テトラクロロエチレン	〃			
フェノール類	〃			
銅およびその化合物	〃			
亜鉛およびその化合物	〃			
鉄およびその化合物 (溶解性)	〃			
マンガンおよびその化合物 (溶解性)	〃			
クロムおよびその化合物	〃			
弗素化合物	〃			
ほう素	〃			
アンチモン	〃			

注 ※は、工事完了届の時記入すること。